

## 【件名】

### 由比ヶ浜海水浴場の清掃について

#### 【内容】

夏になると多くの観光客が由比ヶ浜海水浴場に来ますが、浜辺には海藻やゴミが打ち上げられ、汚く、不潔な状況になっています。日によって程度や範囲は異なりますが、近隣の江ノ島や逗子では、このような状況を見たことがありません。せっかく遊びに来た観光客の中には、鎌倉や由比ヶ浜のイメージを低下してしまう方も少なくないかと思えます。せめて夏の期間だけでも、浜辺を毎日クリーンに保てるよう、市政で対応いただけないでしょうか。

#### 【回答】

海岸の清掃は、県と県内沿岸市町が中心となって設立した公益財団法人かながわ海岸美化財団が行っており、ビーチクリーナー等を使用する機械力清掃と、人手による清掃（人力清掃）の2通りの方法で行っています。

一般的には、まず人力清掃でビニール、プラスチック、紙くず、廃木材などのごみを取り除きます。自然物である海藻は機械力清掃で砂浜に埋め、覆砂して自然に戻すこととしております。

海岸の清掃は計画的に行っておりますが、台風などで海藻などの大量のごみがうち上げられたときは、緊急に集中して機械力清掃を行っております。

また、海水浴場開設期間は、毎日、機械力清掃と人力清掃を行っておりますが、天候により大量のごみが海岸に打ち上げられることがあり、清掃に時間のかかることもあります。

なお、鎌倉市の海岸は逗子市、藤沢市の海岸に比べて、地形等の影響により、海藻が漂着しやすい現状です。

海岸をきれいにするためには、ボランティア等による清掃等、多くの人の協力が必要です。

今後も、啓発活動に取り組み、皆様とともに海岸をきれいにしていきたいと考えておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

平成 27 年 8 月 31 日対応／回答